

発行/中野区大和区民活動センター運営委員会
編集/みんなの大和NEWS編集委員会
住所/〒165-0034 中野区大和町 2-44-6

TEL / 03-3339-6125 FAX / 03-3339-6126
Email / nakano_yamato@coast.ocn.ne.jp
HP / http://www.nakano-yamato.gr.jp/



炎のイレブン
の皆さんです。



(後列左から) 江夏 隆氏・石川 久氏・山崎直明氏・平田敏昭氏・斎藤紀男氏
(前列左から) 勝岡純一氏・布瀬川浩一氏・吉光寺久明氏・近藤敏明会長・松澤勇治氏・太田文雄氏



美鳩小に設置予定の碑
「大和校われらが母校」



会員宅で保存されている礎石

■大和の歴史を
校われらが母校」を、

ことが決まりました。

美鳩小学校開校により「大和の碑」は撤去

するとの発表がありました。そこで大和町

歴史編集委員会が中心となり「大和町文化財

を守る会」を立ち上げ、関係各所との折衝

を重ねた結果、礎石を左記の形で保存する

ことが決まりました。

大和町文化財を守る会」の存在を知っていますか？

炎のイレブン」と自称する方々が、大和町の歴史に関わる物や

人物の写真・資料の保存活動を行っています。これまで大和ギャラ

リーで発表した、活動成果をご披露していただきました。

■守る会立ち上げのきっかけに

大和小鹿鳴館の礎石

大和小学校にあった「大和の碑」の石材

は、鹿鳴館の跡地に本社があった大和生命

保険が、大和小25周年を迎える際に鹿鳴館

正門の礎石25個を寄贈したものです。

平成29年4月、大和小と若宮小の統合・

美鳩小学校開校により「大和の碑」は撤去

するとの発表がありました。そこで大和町

歴史編集委員会が中心となり「大和町文化財

を守る会」を立ち上げ、関係各所との折衝

を重ねた結果、礎石を左記の形で保存する

ことが決まりました。

大和町文化財を守る会」の存在を知っていますか？

炎のイレブン」と自称する方々が、大和町の歴史に関わる物や

人物の写真・資料の保存活動を行っています。これまで大和ギャラ

リーで発表した、活動成果をご披露していただきました。

■守る会立ち上げのきっかけに

大和小鹿鳴館の礎石

大和小学校にあった「大和の碑」の石材

は、鹿鳴館の跡地に本社があった大和生命

保険が、大和小25周年を迎える際に鹿鳴館

正門の礎石25個を寄贈したものです。

平成29年4月、大和小と若宮小の統合・

美鳩小学校開校により「大和の碑」は撤去

するとの発表がありました。そこで大和町

歴史編集委員会が中心となり「大和町文化財

を守る会」を立ち上げ、関係各所との折衝

を重ねた結果、礎石を左記の形で保存する

ことが決まりました。

大和町文化財を守る会」の存在を知っていますか？

炎のイレブン」と自称する方々が、大和町の歴史に関わる物や

人物の写真・資料の保存活動を行っています。これまで大和ギャラ

リーで発表した、活動成果をご披露していただきました。

■守る会立ち上げのきっかけに

大和小鹿鳴館の礎石

大和小学校にあった「大和の碑」の石材

は、鹿鳴館の跡地に本社があった大和生命

保険が、大和小25周年を迎える際に鹿鳴館

正門の礎石25個を寄贈したものです。

平成29年4月、大和小と若宮小の統合・

美鳩小学校開校により「大和の碑」は撤去

するとの発表がありました。そこで大和町

歴史編集委員会が中心となり「大和町文化財

を守る会」を立ち上げ、関係各所との折衝

を重ねた結果、礎石を左記の形で保存する

ことが決まりました。

大和町文化財を守る会」の存在を知っていますか？

炎のイレブン」と自称する方々が、大和町の歴史に関わる物や

人物の写真・資料の保存活動を行っています。これまで大和ギャラ

リーで発表した、活動成果をご披露していただきました。

■守る会立ち上げのきっかけに

大和小鹿鳴館の礎石

大和小学校にあった「大和の碑」の石材

は、鹿鳴館の跡地に本社があった大和生命

保険が、大和小25周年を迎える際に鹿鳴館



大和ギャラリー
で展示された
「大和しよし」



「大和町の棟方志功
展」に来られた
富山県福光町の学
芸員の方と共に

歴史保存は、我々の永遠のテーマです。
大和町文化財を守る会
会長 近藤敏明
と、蓮華寺ぐらいいしよ！
ちよっと待ってください。
実は、この町が「大和町」になった時に、
若き「棟方志功」が青森からこの町に住
んで、世界に羽ばたく作品を作ったので
す。大和小学校にあった「大和の碑」は
「鹿鳴館」黒門の礎石で、国宝だったと驚
いていると、今度は「ゴジラ」。実はゴジ
ラは大和町で生まれたと言ったたら、きつ
と皆さんはビックリでしょうね。
今、中央通りの街並みがどんどん変わ
り始め、大切な事がどんどん消えてゆく
気がします。今回大和ニュース掲載にあ
たり、皆さんにお願ひがあります。昔の
町の写真や出来事、住んだ事があり、
文化やスポーツで活躍した有名人の
事など、ぜひ情報をお寄せください。

■連絡先/大和区民活動センターまたは近藤敏明 ☎(6303) 8850

●大和区民活動センター運営委員会のホームページも、ぜひご覧ください。
http://www.nakano-yamato.gr.jp/ 左のQRコードが利用できます。



大和の歴史は我らが守る！

皆さんは「大和町文化財を守る会」の存在を知っていますか？
炎のイレブン」と自称する方々が、大和町の歴史に関わる物や
人物の写真・資料の保存活動を行っています。これまで大和ギャラ
リーで発表した、活動成果をご披露していただきました。

■守る会立ち上げのきっかけに
大和小鹿鳴館の礎石



大和小学校にあった大和の碑

棟方志功は、昭和4年(1898)年、大和町に在りました。この間数々の大作を生み出し、板画絵巻「大和しよし」は昭和11年の国画会に発表されたもので、昭和9年に沼袋南から大和町に町名変更されたことが、創作するきっかけの一つと言われています。ギャラリーでは「大和しよし」の作品のほか、大和町での生活や家族構成まで紹介しました。



大和町の棟方志功

美鳩小新校舎建設敷地内に建立
■大和町文化財を守る会会員3人のお宅に
庭石として6個保存
▲教えてください！ 大和生命が大和小に鹿鳴館正門礎石を寄贈した経緯をご存知の方、ご一報をお願いします。

■偉大な板画家は、
わが町の誇り！



洋画家の松木満史

明治39年青森県旧・木造町に生まれ、大正から昭和中期にかけて活躍した洋画家。昭和2年に結婚し、上沼袋(現・大和町4丁目)にアトリエを建てて住居とし、同郷の棟方志功が寄宿していた時期もありました。題材に馬が多く、その画風が親しまれました。作品に「沼袋風景」「哲学堂近景」などがあり、最後の大作は「リリウヌ」です。

大和ギャラリー
では3月17日
で「洋画家の松
木満史」を開
催中です。



代表作「リリウヌ」

おじさんの地域デビュー しゃべっても良員会

- 毎月第4木曜日 15:00 ~ 17:00
 - 大和区民活動センター集会所
- 毎回メンバーの一人が講師になって、携わった仕事のこと・日頃思っていること・趣味のことなどを自由にお披露目する場です。懇親を兼ねた2次会も用意しています。仲間入り大歓迎！
■問合せ/大和区民活動センター運営委員会事務局

ごみゼロ推進分野の執務室が 移転しました。

清掃事務所車庫の移転に伴い、平成30年2月13日からごみゼロ推進分野の執務室が、現在の清掃事務所車庫内(中野区中野4丁目9番4号)から、清掃事務所隣のリサイクル展示室2階(中野区松が丘1丁目6番3号)に移転しました。

「中野区ごみ分別アプリ」 好評配信中です！

収集日カレンダーやごみ分別辞典など、使いやすく便利な機能が盛りだくさん！
下記二次元コードから無料でダウンロードできます。(※通信料は利用者負担です)



●iPhoneの方はこちら



●Androidの方はこちら

「App Store」または「GooglePlay」にて、アプリ名で検索してダウンロードもできます。ぜひご利用ください！
■問合せ/中野区ごみゼロ推進分野
☎:03(3228)5563 FAX:03(3228)5634

YAMATO GALLERY 大和ギャラリー

■大和区民活動センター1階ホール

展示予定

- 3月17日(土)まで
「洋画家の松木満史展」
- 3月19日(月)~31日(土)
「<第7回>大和友愛会写真展」
- 4月2日(月)~14日(土)
「杉の子大和作品展」
- 4月16日(日)~5月5日(土)
「大和の端午の節句」
- 5月7日(月)~26日(土)
「山手線29駅展」

*展示名は仮称。展示期間は変更になる場合があります。

大和ギャラリーでは、地域に住む方や活動しているグループの作品を展示します。展示期間は原則として2週間。「出品申込書」をご提出ください。
■問合せ/大和区民活動センター運営委員会事務局

皆さまのご参加、待っています！ 健康体操カトレア

高齢者の体操教室

- 第1月曜日は「バレーボール」(無料)
講師/長野誠先生(スポーツボランティア)
- 第2月曜日は「椅子を使った楽しい体操」
(参加費100円)
講師/山本明子先生(中野区トリム体操連盟会長)



■問合せ/大和区民活動センター運営委員会事務局



伝言板

■これらの行事予定は変更になる事もあります。

地域のコミュニティカフェ。 カフェカトレア

《スタッフ募集》

- 毎週水曜日(祭日休み)10:00~15:00
- 大和区民活動センター1階ホール
- コーヒー又は紅茶(お菓子付き)200円
- *5月2日は端午の節句を祝って、コーヒー・紅茶に柏もちをお付けします。



■問合せ/大和区民活動センター運営委員会事務局

若宮高齢者会館

健康づくりと仲間たちとの交流の場です。
直接会館においでください。

- コーヒーサロン
●毎月第2・4水曜日 13:00~15:00
おしゃべりとくつろぎのひと時をどうぞ。
 - 歌の広場
●毎月第2火曜日 10:00~11:30
好きな唱歌・童謡・歌謡曲・幼い頃口ずさんだ思い出の歌。
 - チューブ&ストレッチ
●毎月第3木曜日 10:00~11:30
ゆっくり筋肉を使い、体全体を柔らかく。
 - こらばない体操
●毎月第3火曜日 10:00~11:30
つまずいた時、ふんばれる足指づくり。
- 問合せ/若宮高齢者会館 ☎(3338)2222

大和の マイ★スター 34



ボクのシイたんも
お世話になってます
ケイ・メディカルクリニック院長
田中京子先生(大和町1丁目開業)
早稲田通り沿いマルエツツツチの上に
ある「ケイ・メディカルクリニック」。
整形外科とリハビリテーション科が併
設されており、長く通院される患者さ
んが多くいらっしゃるの、アットホームな雰囲気を感じてい
るそうです。親切なスタッフの方々と、親身になって患者さん
のお話に耳を傾けてくださる院長の田中先生がいっぱいいます。
田中先生がお医者様を目指したのは「子供のころ、頻りに扁桃
腺炎や胃腸炎などにかかり、よく医者に通っていたので職業とし
て一番身近だったこと、母が女性も資格を持って働く方がよい
という考えだったことも後押ししてくれ
ました。整形外科を選んだのは機能再建
が面白そうだったのと、手術も好き
だったからです。勤務医時代は、勤務時
間がものすごく長く休日もなく、体力的
にはかなり大変だったそうです。
開業してからはスタッフの確保など、
医療とは別のことで悩まれるそうですが
「患者さまが元気になるのが、す
ごくうれしいです。開業したころ小さ
かった子供たちが、大きくなって来院し
てくれたりして、長く家族ぐるみでいら
してくださる方も多く、開業医の幸せを
感じています。どの科に行きたいか、
などのご相談でも良いので気軽にいら
してください。患者さんには、いつも明る
く親切な田中先生の笑顔が一番の処方箋
なのではないでしょうか。」



あらゆる設備が揃っているリハビリ室



清潔な待合室と受付

今年も暖かい甘酒が好評！「八幡神社初詣」

参道で初詣を待ちわびる参拝者の長い列が、2018年午前0時を告げる太鼓の音とともに参拝に動き出しました。境内では、今年担当の中町会の皆さんが作った甘酒が、冷えた参拝者の体を温めてくれました。甘酒の準備は夜8時から始め、初詣が開始された1時間後には約900杯が出て終了しました。中町会の皆さん、寒い中本当にご苦労さまでした。

楽しかった！美味しかった！「もちつき大会」

西部自治会恒例の「もちつき大会」が今年は1月20日（土）大和西児童遊園で行われました。美鳩小おやじの会・PTAのお母さんたち・西部自治会の有志の方々の朝早くからの手慣れた準備のおかげで、例年の半分の量とはいえ、総量35kgのもち米がセイロで蒸しあがり、ヨイショヨイショの掛け声で次々とお餅がつき上がりました。また、子供たちも楽しそうに小さな杵を持ち、お餅つきの手伝いをしていました。つき上がったお餅は黄な粉やノリが巻かれ、お土産として来場された約250名の皆さんに配られました。



町内の皆さんに喜んでいただけた

「野方消防団第5分団本部見学会」

1月28日（日）大和町内の児童生徒と父母を対象に、地元を守る消防団の活動を知ってもらおうと、野方消防団第5分団が分団本部の見学会を開催いたしました。災害時のために支給されているチェーンソーや油圧式救助器具、大型万能ハンマーなどの資器材の紹介、またAEDを使った応急救護が体験できました。当日は子供と大人を合わせ150名を超える方が参加し、子供たちにはバルーンアートとお菓子のつかみ取りのプレゼントもありました。参加者からは「日頃の消防団の活動が分かった」「応急救護が体験できてよかった」「また次の開催を希望する」などの声がありました。



子供たちも大人も、大はしゃぎ！「八幡神社節分祭」

2月3日（土）まだ少し雪が残る境内に約200人の観衆を集めて、二重丸さんのお神楽と大道芸で節分祭の幕が開きました。舞台の前列に陣取った子供たちは、慣れたもので二重丸さんとの軽妙なやり取りで周りの人々を笑わせていました。本番の豆まきでは、地元有志の方々40名が4回に分けて舞台の上から豆やお菓子をまきました。子供たちは紙袋やビニール袋の口を広げて、上手にキャッチしていました。拾えなかった子供には、周りの人が分けてあげている微笑ましい光景があちこちで見られました。きっと、みんなにご利益がありますよね。



ご報告します。

1月・2月は寒い日や雪の日が多かったね。インフルエンザは大丈夫でしたか？進学・入学の時期です。がんばってね！

町内イベントの域を超えた

「＜第32回＞妙正寺川マラソン大会」

＜主催／青少年育成大和地区委員会・後援／大和町町会連合会＞
冬晴れの12月10日（日）第四中学校グラウンドに444名の参加者を集めて、10:00の開会式で大会の幕が開きました。年齢別に5コースに分けられた妙正寺川沿道を走る選手たちを、野方警察署のランニングポリスや警察官の方が沿道に立ち、コースの安全を見守ってくれました。完走した人には完走証が渡され、四中吹奏楽部の演奏後に表彰式が行われました。今回は他区域の学校も多数参加し、今や中野区の恒例イベントと言えるような盛り上がりでした。



啓明劇団・心を合わせて感動と笑顔を届けよう！

「啓明小学芸会」

12月16日（土）啓明小学校で2年に一度の学芸会が開催されました。今年は四年生と二年生のクラスが前日までインフルエンザで学級閉鎖の中での開催となりましたが、どの学年も生徒自身で道具の準備から役決め、役作りまで行い、みんなで力を合わせて作った舞台でした。学芸会当日はみんなが主役になりきって一生懸命演じていました。



楽しかったね！「中町会のクリスマス会」

12月16日（土）大和区民活動センターの地下レクホールに多くの家族連れと子供たちが集まりました。たくさんのおもちゃの景品を用意して、ゲームをしたり、クリスマスカードを作ったり、クッキーの上にクリームでデコレーションをしたりと、楽しい時間を過ごしました。



サンタさんも登場「カフェトリアのクリスマス」

大小6本のクリスマスツリーをメインに、カラフルなリースやモールも含めて、クリスマスムードいっぱいのホールで12月20日（水）カフェトリアがオープンしました。スタッフが扮したサンタクロースがお客さまを出迎え、コーヒー・紅茶を注文された方には、イチゴのショートケーキがサービスされました。来店された約60名のお客さまは、華やかな雰囲気の中でゆっくりコーヒータイムを楽しんでいました。



お父さん・お母さんが大活躍！「啓明さんま祭り」

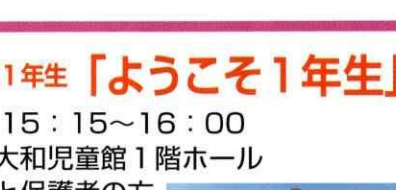
＜主催／啓明小PTA・おやじの会＞

11月18日（土）啓明小学校で「第4回啓明さんま祭り」が行われました。昨年は90周年祭りが開催されたため、1年のブランクがありましたが、130名を超える参加で今年も盛況でした。当日はあいにくの雨でしたが、家庭科室とランチルームで、お母さんたちの作った温かい味噌汁と塩おむすびとともに、すっかり手慣れたお父さんたちの炭火で焼いたサンマを、とてもおいしそうに食べていました。(I)



中町会の恒例行事「お汁粉・焼きそば大会」

好天の暖かさに恵まれた12月3日（日）啓明公園に110名の参加者を集めて、11:00にスタートしました。皆さんは、調理されたお汁粉・焼きそば・炊き出し五目ご飯に舌鼓を打ちながら、楽しい会話や消火ゲームで盛り上がりしました。野方消防署大和出張所の指導で、消火器操作訓練も行い充実した1時間を過ごしました。



4月19日（木）集まれ！新1年生「ようこそ1年生」

●時間／15:15～16:00

●場所／大和児童館1階ホール

新1年生と保護者の方をお招きして、恒例の歓迎会を行います。児童館内のご案内や、利用の仕方についてご説明をします。みんなで遊ぶ時間も用意しています。

*詳しくは「大和児童館だより」4月号をご覧ください。
■問合せ／大和児童館 ☎(3330) 3261



来てね！見てね！大和の催し

*内容・時間は変更になる場合があります。



4月1日（日）

イベントがいっぱい！「蓮華寺花まつり」

●時間／12:30～ ●場所／泉光山・蓮華寺
今年で68回目を迎える、お釈迦様の誕生を祝うお祭りです。子供たちがお釈迦様の像に甘茶をかけてお祝いします。境内に設けられた舞台では、和太鼓演奏やいろいろなイベントが行われ、露店やゲームコーナーも用意されています。境内の桜やプラムの花が咲いていたら、いっそう楽しい一日になりますよ。ぜひ、遊びに来てね。
■問合せ／蓮華寺 ☎(3337) 2427



4月21日（土）

子供たちが主役です！「一和町会のお花見」

●時間／10:00～12:00

●場所／大和花公園

すっかり恒例になった、子供たちのためのお花見です。毎年「輪投げ」や「だるま落とし」などのゲームが企画され、小学生以下の子供と80歳以上のお年寄りには、「おみやげ」も用意しています。この公園の桜は、咲くのが少し遅い八重桜なので、満開の花の下で遊べるといいですね。
■問合せ／一和町会・松澤勇治 ☎(3337) 3835



一緒にやろうよ！

16 私たちは宝物を作っています。アフガン編み「美浦会」



当センターで金曜日の午前中に教室を開いている、編み物グループ「美浦会」をご紹介します。

グループ発足から、約50年もの実績を持ちセンターでの活動も30年になるそうです。

講師は船越千恵子さん（前列左）と代表の佐藤すみえさん（前列右）と会員さん。

船越さんは「ぜひ見学に来て、棒針とアフガン針の違いを見て欲しい。お年寄りでも、基礎から丁寧に教えます。若い人には、若いセンスでアフガン編みに新しい風を期待したいですね。そして代表の佐藤さんは「皆さんは、私の着ているアフガン編みをとても羨ましがります。自分が着るために自分で作るから、サイズはぴったり。糸が丈夫だから一生大切にできる宝物です。皆さんも、自分の手で自分の宝物を作りませんか。取材中は手を動かしながら、口も楽しく動かし、終始和やかな「美浦会」でした。

から付けたそうです。大浦さんが亡くなった後も、会の名前は生きているんですね。「美浦会」の特長は、棒針とかぎ針がついたアフガン針で作るアフガン編みです。厚くて暖かい上に模様豊富なアフガン編みは、セーターやカーディガン・ベスト・マフラーなどに根強いファンを持っています。今は糸の種類が多くなって、薄手の物も作れるそうです。

船越さんは「ぜひ見学に来て、棒針とアフガン針の違いを見て欲しい。お年寄りでも、基礎から丁寧に教えます。若い人には、若いセンスでアフガン編みに新しい風を期待したいですね。そして代表の佐藤さんは「皆さんは、私の着ているアフガン編みをとても羨ましがります。自分が着るために自分で作るから、サイズはぴったり。糸が丈夫だから一生大切にできる宝物です。皆さんも、自分の手で自分の宝物を作りませんか。取材中は手を動かしながら、口も楽しく動かし、終始和やかな「美浦会」でした。